

「鎌ヶ谷市環境美化対策推進協議会」令和5年度第3回会議 会議録

1 開催日時

令和5年10月12日（木） 午後1時30分～午後2時50分

2 会場

鎌ヶ谷市役所 本庁舎 5階 502会議室

3 出席者

(1) 環境美化対策推進協議会会議委員（6名）

高野武会長、小島正實副会長、片平房子委員、上野磯次郎委員、  
川田由美子委員、安東美紀子委員

(2) 事務局(4名)

中川クリーン推進課長、神道係長、佐々木係長、前田主任主事

4 傍聴者

なし

5 会議

会議に先立ち、名簿登載順にて、片平房子委員、安東美紀子委員を会議録署名人に選出した。

(1) 議題

①令和5年度「リサイクルフェア」について

(事務局が資料を基に説明)

会 長：何か意見や質問等はあるか。

委 員：配布したリサイクル傘の購入整理券に記載している集合時間に対して、大幅に遅れてくる人や多くの人が遅れてきた場合はどのように対応するのか。

事務局：全体の販売時間は12時までになるので、その時間内で購入できるように調整しながら対応していく。

委員：来客が昨年並みで、それほど混雑しないようであれば、リサイクル傘をテーブルの上に並べて販売した方が見やすいので良いのではないか。

事務局：テーブルの使用可能な数量を確認の上、設置することとしたい。  
また当日の混雑状況等を踏まえて、従来の床に置く方法に戻すべきかを臨機応変に判断していきたい。

委員：整理券方式で実施することの周知方法は何か。

事務局：広報かまがやの10月15日号に掲載予定であり、自治会回覧等に行っていない。

委員：フードドライブとは何か。

事務局：賞味期限が2か月以上の不用になった食品が対象であり、主に缶詰、麺類、レトルト食品等の回収のみを行い、フードバンクちばへ提供するものである。

委員：リサイクル傘のうち、ビニール傘はどのようにするのか。

事務局：ただ単に無料で配布するのではなく、環境美化に関するアンケート等の粗品とする予定である。

委員：ビニール傘はどれほどの数量があるのか。

事務局：リサイクル傘を1,200本販売の予定のため、1,500本程度用意しており、そのうちの約2割にあたる300本程度を見込んでいる。

委員：前はゴム手袋を着用していたが、今回は着用しないのか。

事務局：コロナウィルス5類への移行に伴い、今回は消毒液の設置のみとし、任意で使用してもらう予定である。

委員：配布する整理券は、時間指定できるのか。

事務局：整理券の時間指定はできず、先着順で配布する。

委員：整理券は合計で何枚あるのか。

事務局：同じ番号の整理券が各5枚あり、整理番号24番までの合計120枚である。

委員：購入した傘について、紐やゴムバンド等で縛って渡すとあるが、スズランテープを用意してもらえないか。スズランテープだと購入した品物であるとの見分けもついて良いと思われる。

事務局：スズランテープも用意することとしたい。

会長：各委員の役割分担はどのように決めるか。

委員：イベント当日、担当委員で話し合っただけで決めた方が良くないか。

事務局：以前から参加している委員もいるので、その経験等を参考に担当委員同士で話し合いの上、当日に決めることとしたい。

会長：それでは、原案にこれまでの意見を盛り込んで実施していくことでよろしいか。

委員：（異議なし）

## （２）報告

### ①令和５年度「ごみの散乱のない快適なまちづくりキャンペーン」について （事務局が資料を基に報告）

会長：何か意見等はあるか。

委員：ごみ袋セットの方が反応としては良かった。ティッシュは一般的なものでごみ袋の方が特徴的であり、キャンペーンという趣旨から、今後ごみ袋を配布していくことが良いのではないか。

会長：継続して実施していくことで、キャンペーンの内容が定着していくのではないか。

事務局：今後の実施において参考としたい。

委員：今回は、新鎌ヶ谷駅と東武鎌ヶ谷駅でキャンペーンを実施したが、くぬぎ山駅や鎌ヶ谷大仏駅等の他駅では実施しないのか。

事務局：人の通行量が多い２駅を選び、効率的に実施している。市内各駅で同時に実施することは難しいが、今後においては、市内の他駅での実施も検討したい。

そのほか特に質疑等なく閉会

会議録署名人の署名

以上、会議の経過を記載し、相違ないことを証するために次に署名する。

令和5年10月19日

氏名 安東 美紀子

氏名 片平 房子